

婦人画報

明治編

復刻版

婦人の風俗を

善の道に導く指南車。

麗しき家庭、

美の追求。

拡がる男女格差、非正規雇用の

多い女性の失業と貧困。進まぬ

LGBTへの差別。

女子教育の必要性が意識される

ようになった明治時代。活字メ

ディアの普及によって女性の読

者が誕生した。

女性への啓蒙的な記事が多く、

地位向上や社会進出にエールを

送り続けた「婦人画報」。

現存する日本最古の女性誌から

日本女性の未来像を探ります。

日本のジェンダー平等の実状

146カ国中116位。先進7カ国で最低。

世界経済フォーラムが各国の男女平等度について2022年の報告より



セット販売価格 ¥176,000を
創業記念特価として、約15% offの
¥150,000(税別)にてご提供いたします。
※好評につき2026年3月末までにお申し込みの場合に限ります。

かかし

合同会社 かかし

107-0062
東京都港区南青山 2-2-15
winAoyamaビル UCF6F
tel:03-6403-5803
contact@kakashi-ebook.co.jp

<https://kakashi-ebook2024.net>

プラットフォーム

Maruzen
EBook Library

電子書籍

婦人画報

明治編

復刻版

● 発行の辞 ●

国木田独歩

征路の役起りて以来
は我國婦人の活動殊
に目覚ましく、又女子教育の如き戦時の故を以て或は退歩すべくして実際は之に反し実に空前の盛況を見ること、誠に聖代の賜と謂つべし。

此雑誌は此時勢に促
されて生れたるなり。

則ち時勢の要求に応じたるなり。
幸に能く女界の活動、教育、好尚、
流行等の事実を畫報にし得て、更
に善美なる傾向を助長し得ば本誌
の発行亦た徒爾ならず。

解説 ● 青木淳子

歴史文化学研究者、学際情報学博士（東京大学）
大学非常勤講師（大東文化大学 他）

● 電子書籍のメリット

「いつでも・気軽に・読みたい箇所から」利用できます。

● 本書籍導入のベネフィット

同一プラットフォーム内に掲載されている、書籍・雑誌・新聞とのジャンルを超えた「用語横断検索」により、同時期に刊行された多様な刊行物との比較・検証が容易となり、専門外の刊行物からの思わぬ発見の可能性があります。

● ①～④分売可。

販売対象機関：全機関

配信回数	配信回	発行年月日	セット販売価格(税別)	分売	分売価格(税別)
全10回	第1回	1905年創刊号～1905年12月1日	¥ 176,000	①	¥ 99,000
		1906年1月1日～1906年5月1日		②	¥ 99,000
	第2回	1906年6月1日～1906年10月1日	¥ 176,000	③	¥ 99,000
		1906年11月1日～1907年6月15日		④	¥ 99,000

知性豊かな女性に愛読された『婦人画報』。

皇族、華族、知識階級、各家の令嬢、国内外の女子の活躍や教育の場、流行の服装や髪形などの写真。

日本で初めての本格的西洋料理のビジュアルレシピ、欧米のイブニングドレス、大隈重信の女性論、与謝野晶子が常用する化粧品。掲載内容は、文化、趣味・実用、流行、ファッション、芸能、小説など多岐にわたる。

意識に目覚めた女性にとって、『婦人画報』は貴重な情報源であった。



【お奨め対象】

日本史（社会史、女性史～服飾史、皇族史、教育史、メディア史、表象文化、近現代史）、大学図書館・公共図書館